

# 東京都公民科・社会科教育研究会

## 団体の概要

前身の研究会から70年余りの歴史をもち、主として「倫理」「政治・経済」「現代社会」「(新学習指導要領での)公共」についての会員相互の研究を通して、東京都の公民科・社会科教育の振興を図ることを目的としている。

## 研究テーマ

- ・新しい学習指導要領と同解説を踏まえた指導方法の研究、開発及び改善を目指す。
- ・大学入学共通テストの研究・分析を通して生徒の学力向上に資する授業の改善、並びに大学受験に係る指導方法の改善を目指す。

## 研究テーマに沿って重点的に取り組んだ内容

- ・新しい学習指導要領の公民科新科目「公共」における指導方法について  
⇒特に、指導の在り方及び観点別評価の導入方法について研究活動を行った。
- ・大学入学共通テストに向けた各学校での取組について

## 取組の内容

- ・研究授業、講演会、研修会及び夏季研修会の実施（合計で年4回程度）  
【例年の研究授業】通常の研究授業に加え、税務署等の外部機関と連携した授業を実施  
【今年度の講演会、研修会】・「公共」の授業に向けた指導案の検討（研修会）  
・大学入学共通テスト解析会（同）

## 成果

- ・昨年度に続き、コロナ禍で限られた研究会の開催であったが、その中でも各学校での取組を研究し、合わせてオンライン授業での取組なども共有することで、研究活動を継続していくことができた。



例年の研究会の様子

## 課題

- ・公民科は各校1名ないしは2名の配置となっており、若手の教員でも悩みを抱え込みやすい教科である。本会は近年、東京都の採用増加に伴い若手・中堅の先生方が増加してきたが、多くの先生方の参加を促し、“横のつながり”を作り上げていくことが継続的な課題である。また、新科目「公共」に向けた研究も継続していく。

## 今後の活動予定

- ・今後も年4回程度の研究会を実施し、東京都の公民科教育の発展に尽力していく。
- ・令和4年度は7月下旬に東京都で全国研究大会が開催されるため、その開催に向けても準備を進めていく。

## 代表者・連絡先

代表者：  
都立世田谷泉高等学校 統括校長 沖山 栄一  
連絡先：  
都立蒲田高等学校 主幹教諭 浅川 貴広  
電話 03-3737-1331